

企業内保育所を拡大

近鉄グループHDやフジオフード

国の補助活用

関西で企業内保育所を
設置する動きが加速して
いる。近鉄グループホー
ルディングス(HD)は
来年4月、保育所を近鉄
百貨店の3店舗に開設す
る。定食店運営のフジ
オフードシステムは現在
の1カ所から3カ所に増
やす。従業員の子育てを
支援し、人材確保につな
げるほか、一部は地域住
民にも開放、地域密着度

高める狙いだ。

両社とも待機児童を解
消するため政府が昨年度
から導入した「企業主導
型保育」の仕組みを活用
する。保育士の配置人数
など一定の条件を満たせ
ば国から認可保育所並み
の補助金が受けられる。

近鉄グループHDは、
近鉄の主要駅に隣接する
近鉄百貨店の上本町店
(大阪市)、奈良店(奈

良市)、四日市店(三重
県四日市市)の施設内に
設置。奈良店は定員30人
のうち15人を沿線住民ら
から受け入れる。残り2

店舗はグループ従業員専
用とする。

フジオフードは子会社
を通じ1月に大阪市北区
に初めて開設した。本社

まで約500円で、半徑
1キロに同社店舗は約10
店ある。定員は約30人で
従業員と一般向けがほぼ
半々となっている。

10月中旬にさらに周辺

に設置する予定で、来年
には北区にもう1カ所開
設する。今後も関西で自
社店舗が多い地域で増や
していく。

同社では社員やパート
の女性に子供がでけると
辞めてしまう例が多い。
保育所設置で、妊娠・出産
を機に退社した人も復職
しやすい環境を整える。